

平成 30 年度 第 1 回 昭島市民図書館協議会
会議録（要旨）

〔開催日時〕 平成 30 年 8 月 23 日（木） 18：30～19：30

〔開催場所〕 昭島市民図書館 2 階 閲覧室

〔出席者〕

- 1 委員：真如会長、渡辺委員、木下委員、吉野委員、
大串委員、本多委員、山川委員、大野委員
- 2 事務局：小林教育長、山口生涯学習部長、磯村市民図書館長、井上係長、石川係長

〔欠席者〕 原田副会長、猪狩委員

〔議事要旨〕

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 昭島市教育委員会教育長挨拶
- 4 委員及び職員の紹介
- 5 議題
 - （1） 平成 29 年度昭島市民図書館事業報告について
 - （2） 平成 30 年度主要事業の進捗状況について
 - （3） その他
- 6 その他

〔配布資料〕

- 資料 1 平成 29 年度昭島市民図書館事業報告
- 資料 2 平成 30 年度事業の進捗状況について
- 資料 3 平成 30 年度昭島市民図書館運営方針
- 資料 4 平成 30 年度新一年生における貸出券作成結果
- 資料 5 とうきょうの地域教育
- 資料 6 あきしまの教育
- 資料 7 あきしま学びガイド

[発言要旨]

5 議題

(1) 平成 29 年度昭島市民図書館事業報告について

事務局 ※資料 1 の説明

委員 入館者数について。

誰かがどこかで数えているのか、機械的にわかるようになっているのか。

委員 本館では自動ドアを入った際に機械的にカウントしている。

委員 33 ページ、オンラインデータベースについて。

端末は 1 台か。

事務局 端末は 1 台に限定させていただいている。

ライセンスの関係で 1 台の端末に全部入っており、たとえばお客様から「朝日、毎日新聞が見たい」と言われた際に操作している。

委員 歴史的音源も一緒か。

事務局 ヘッドフォンで音源を聞いていただく対応をしている。

委員 歴史的音源はたくさんあり、懐かしい歌を聴けるから、1 台だけだと。

時間の限定はあるのか。

事務局 オンラインデータベースは、基本的にパソコンコーナーで提供させていただいている。パソコンコーナーの利用規定は原則 1 時間、但し、お待ちの方がいなければ継続して使える。

委員 図書館に来ればたくさん聴ける。

事務局 歴史的音源を使う利用者は増えた。去年は 47 件だったが、今年は 122 件に増え、利用者は歴史的音源を楽しみに来ている。

委員 歴史的音源は、昔に比べて音質がよくなった。

国会図書館などは、レコード、ハードなど全部原盤をそのまま保存している。素晴らしい音なので、1 台ではもったいない。

集まってもらって、昭和の戦前の童謡を聴く催しなどに使ってもいいのでは。スピーカーをつければ綺麗に聴こえる。

事務局 新図書館でも同様のサービスを継続する予定である。

会長 昨年度よりこれだけ増加しているので、催し物を考えてもいい。

委員 時々、図書館のホームページを利用させていただいている。12 万件ほど閲覧があるようだが、企業のバナー広告を載せる予定はないのか。

事務局 市のホームページにはバナー広告を掲載しているが、図書館ではまだ考えていない。

委員 私が勤めていたところでは市で載せていて、図書館でも導入したが、結局全然駄目だった。やらないほうがいいと思う。

事務局 図書館では、昭島ガスから広告をいただいている。図書館の利用案内と、年 2

回発行する図書館カレンダーのしおりに広告を掲載させていただいている。

委員 図書館によっては地元の昔話、紙芝居を録画し、ホームページで流して子供同士や親子で楽しむなど増えてきている。それほど容量はいらないので、昭島もやったらいい。図書館だとお金がかかるので、図書館の使い方や、雑誌やビジネス情報の調べ方も YouTube にアップしている。

大分県立図書館では、休館日に中高生に来ていただいて、図書館の中で調べ学習をしているところも YouTube にアップしている。もう少し楽しい図書館の雰囲気を漂わせたらどうか。そうすればアクセス件数も増え、広告を入れたいという企業も出てくる。

事務局 ホームページは私が作っているが保身的になってしまい、なかなかできないが、工夫してやってみたい。

委員 高校の情報科では、ビデオが入った会社の商品の紹介のページを作ったり、デジタル絵本を作って、アップしてみんなで感想を語り合おう、という課題がある。1人でやらないで、職員それぞれアイディアを出し合って作ってはどうか。

会長 大串委員や本多委員が何年もおっしゃっている「楽しい図書館」。

委員 地元の小中学生に絵本を書いてもらって、インターネットにアップする。外国の中学生が、外国絵本を翻訳し、みんなで読めるようにするコンテストを開催している。中学生が訳しても普通に訳せている。毎年、中学生が翻訳したい本を10冊ほど並べ、読めるようにしている。

会長 いいアイディアを出していただいた。

37 ページ、所管替え。リサイクル対象ということで、学校としてすごく良いのだが、小学校は 981 冊に対し、中学校は 0 冊。これは、中学校に話がいけないのか、実態はどうなのか。中学校も活用すればいいと思うが。

事務局 ご案内は小学校、中学校、幼稚園保育園全てに出している。見ていただきたいし、リサイクル本の中には魅力ある本もあると思うのだが、申し出がない状況である。

(2) 平成 30 年度事業の進捗状況について

事務局 ※資料 2・資料 4 の説明

以下、録音機の不具合により音声が録音されなかったため、文字起こし出来ず。